



【主な内容】▶3面 新型コロナウイルスワクチン接種 ▶4面 立川市クリーンセンター(新清掃工場)の愛称が決定

令和4年度 市の予算が決まりました

令和4年度は、ポストコロナを見据えた政策を進めるため、「『つながり』の創出」「『まちの元気』の再生」「『環境にやさしい未来』の指向」「自律した行財政運営」という4つの事項を重視して、後期基本計画の5つの政策(「子ども・学び・文化」「環境・安全」「都市基盤・産業」「福祉・保健」「行政経営・コミュニティ」)における重点取組施策を中心に予算を編成しました。新型コロナウイルス感染症対策については、国や東京都と連携し、引き続き機動的かつ適切に取り組んでまいります。

☎財政課・内線2675

新型コロナウイルス感染症の影響による催し等の中止や延期、各施設の開館状況等の情報は、市ホームページをご覧ください。各問い合わせ先へ。

かたらい夢みらい

令和4年度の一般会計当初予算は、過去最大の840億円を超える規模となりました。どの施策も大変重要なものですが、特に立川市クリーンセンター(新清掃工場)の稼働と新学校給食共同調理場の建設につきましては、地域の皆さまとの長い話し合いを経て進めてきた事業であり、改めて皆さまのご理解・ご協力に感謝申し上げます。

立川市クリーンセンターは順調に工事が進んでおり、令和4年の秋に試運転を開始し、令和5年3月には稼働できる見込みです。また、新学校給食共同調理場は来月から施設整備工事に着手し、令和5年度の2学期から給食を提供できるよう、着実に準備をしていきます。

そして、いまだ収束に至っていない新型コロナウイルス感染症への対策については、国や東京都とも連携し、引き続き油断することなく進めてまいります。「にぎわいとやすらぎの交流都市立川」の実現に向け、市議会での議論や市民の皆さまからのご意見などを反映しながら、さまざまな事業に取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

立川市長 清水 庄平